

〔科目名〕 経営特殊講義 I (中小企業論)	〔単位数〕 2 単位	〔科目区分〕 専門科目 (展開科目)
〔担当者〕 上田 弘 Ueda Hiromu	〔オフィス・アワー〕 時間:授業日の12:10~12:30 場所: 604 研究室	〔授業の方法〕 講義
〔科目の概要〕 テーマ: 中小企業の役割と特徴 中小企業論を学ぶにあたり、わが国経済において、中小企業が企業数で99.4%を占めている、これに対し大企業は企業数でわずか0.6%にしか過ぎません。本授業では、わが国経済の大部分を占めている中小企業経営及びベンチャー企業経営の現状と課題を大企業との比較を通じて明らかにし、これからの中小企業、ベンチャー企業のあり方と「企業の力を見抜く目利き力」を学ぶこととする。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 一般的に、中小企業といえば、大企業と比べて企業規模が小さく、経営体質がせい弱で、大企業のほうが有利であるという見方をしていませんか? ところが、わが国経済において、中小企業は企業数で9割超、従業員数でも7割超の規模を占めており、依然として重要な役割を担っていることから、その期待は高まる一方である。そうした期待を実現しようとする動きとして、新規創業・起業のほか、地域において業績を伸ばしている中小企業、ベンチャー企業が注目されている。そこで、本授業では、中小企業をよく理解するために、次の3つの視点で学ぶこととする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. わが国経済、産業、地域社会における中小企業と役割について 2. 中小企業経営の特徴と経営課題について 3. 話題性のある中小企業事例 (伊那食品工業など)、ベンチャー企業事例 (楽天など)、大企業事例 (ソニー、サントリーなど) の事例について 		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 本授業では、中小企業の位置づけと役割のほか、中小企業と大企業との比較を通じて、企業経営に対する興味と理解を高め、将来の就職活動、合同説明会、インターンシップの場面等でも役立つ「企業の力を見抜く目利き力」を学ぶことを目標とする。なお、本授業では学習効果を高めるため、4回の連続授業を実施する。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 この科目を担当するにあたり、私がこれまで、国の中小企業政策を担当した知識、中小企業で実質経営責任者として勤務した経験から得た知見、全国各地の多くの中小企業をフィールドワークで訪問、海外調査で訪ねた企業事例などを通じて、中小企業に関する経営現場や実態に関する知識を付与したい。また本授業では、履修者からの要望、改善・工夫に関する意見や過年度のアンケート結果を参考にして、積極的に授業に反映させるよう行っていきたい。		
〔教科書〕 渡辺幸男・小川正博・黒瀬直宏・向山雅夫著 第3版『21世紀中小企業論』 有斐閣アルマ		
〔指定図書〕 上田浩史・桑原武志・本多哲夫・義永忠一 著 (2008) 『中小企業・ベンチャー企業論』 有斐閣コンパクト 池田潔・太田一樹ほか著 高田亮爾ほか編著 (2013) 『現代中小企業論』 同友館		
〔参考書〕 松田修一 著 『ベンチャー企業』 日経文庫 太田一樹・池田潔・文能照之 編著 『ベンチャービジネス論』 実教出版 日本中小企業学会論集 『世代交代期の中小企業経営』 同友館 中小企業庁編 『中小企業白書』 各年版(2008~2022)		
〔前提科目〕 なし		

〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)

- ・評価の方法

1. 秋学期開始後、11月の中間時に「課題レポートの提出」を課し、提出されたレポートは最大 50 点評価とする。
2. 学期末に「定期試験」を行い、最大 50 点評価とする。(試験では教科書、レジュメ、講義ノートは持ち込み可。)
上記 2 つの要素で最終評価に反映させる。

〔評価の基準及びスケール〕

- ・評価の基準

授業で得た知識をもとに、中小企業、ベンチャー企業、大企業の経営の特徴について論じる力で評価する。

A:80 点以上
 B:80 点未満 70 点以上
 C:70 点未満 60 点以上
 D:60 点未満 50 点以上
 F:50 点未満

〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕

- ・受講を希望する者は、必ず 1 回目の授業に出席してほしい。
- ・授業は、出来るだけ分かりやすい授業を行うが、一方的に話すだけではなく、教科書及びレジュメ等の輪読、学生の意見を求めることもある。そのため、受講する学生には、授業への参加意識を持って出席してほしい。
- ・PCや iPad、スマホ等の情報機器は、ノートをとる必要及び事例企業等を検索する場合に限り、その使用を認める。

〔実務経歴〕

経済産業省(旧通産省)、国の独立行政法人、中小企業等での実務経験を活かし、中小企業経営及びベンチャー企業経営の現状と課題を大企業との比較を通じて明らかにし、中小企業経営のあり方と「企業の力を見抜く目利き力」などの習得を目指すこととする。

授業スケジュール

第 1 回 9/23	<p>テーマ(何を学ぶか): オリエンテーション、中小企業について学ぶ意義</p> <p>内 容: わが国の産業構造の変化、少子・高齢化社会を考える、企業の諸形態、中小企業の定義、ベンチャー企業概念、日本経済の担い手としての中小企業の重要性など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第 2 回 10/7	<p>テーマ(何を学ぶか): 日本経済、産業における中小企業の位置づけ</p> <p>内 容: 中小企業の定義と大企業(上場企業の定義)、ベンチャー企業とは、日本経済の担い手としての中小企業の課題など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第 3 回 10/7	<p>テーマ(何を学ぶか): 日本の経済発展と中小企業</p> <p>内 容: 戦後日本の中小企業発展の軌跡 (戦後復興期、高度成長期、減速経済期、長期経済停滞期など)</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第 4 回 10/14	<p>テーマ(何を学ぶか): 地域社会と中小企業 1 (主に製造業の産業集積)</p> <p>内 容: もの作りと中小企業 (社会的分業構造、中小工業をめぐる議論、中小製造業の経営特質など)</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第 5 回 10/28	<p>テーマ(何を学ぶか): 地域社会と中小企業 2 (中小企業の下請取引形態)</p> <p>内 容: 下請中小企業(日本の下請けシステム、中小企業の「脱下請化」の実態、中小企業の技術と研究開発など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第 6 回 10/28	<p>テーマ(何を学ぶか): 地域社会と中小企業 3 (商店街と中小小売業等)</p> <p>内 容: 中小商業と流通、中小商業の存在意義、中小商業の構造的な特質、商店街の現状と商人など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>

第7回 11/11	<p>テーマ(何を学ぶか): ファミリービジネス</p> <p>内 容:ファミリービジネスの概念、日本の企業形態と同族企業(サントリーなど)、長寿企業、エノキアン協会など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第8回 11/18	<p>テーマ(何を学ぶか): 中小企業の事業承継と後継者育成</p> <p>内 容:中小企業の事業承継を取り巻く状況、中小企業の事業承継の課題、後継者育成など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第9回 11/18	<p>テーマ(何を学ぶか): 中小企業の財務と金融</p> <p>内 容:、国内企業と青森県企業の業況判断、中小企業の経営指標、中小企業金融と資金調達、金融機関の中小企業を見る目など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第10回 12/2	<p>テーマ(何を学ぶか): 創業・起業とベンチャー企業</p> <p>内 容:創業・起業のしかた、会社の設立とビジネスプラン作成、会社の株式上場(大企業への道)、ベンチャー企業など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第11回 12/16	<p>テーマ(何を学ぶか): 中小企業の情報化、ネットワーク化、グローバル化</p> <p>内 容:中小企業の情報化とIT利用、中小企業のネットワーク化(異業種交流、新たな連携の形) 中小企業のグローバル化と海外展開事例など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第12回 1/6	<p>テーマ(何を学ぶか): 最近のトピックス 1(話題の中小企業事例など)</p> <p>内 容:地域経済を支える中小製造業の事例(伊那食品工業、日本理化学工業)など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第13回 1/6	<p>テーマ(何を学ぶか): 最近のトピックス 2(話題の中小企業事例など)</p> <p>内 容:中小商業・サービス業、ベンチャー企業の事例(楽天、杉山フルーツ)など</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第14回 1/20	<p>テーマ(何を学ぶか): 国の中小企業政策、中小企業の働き方改革</p> <p>内 容:国の中小企業政策、中小企業金融の特徴(一部でゲストスピーカーを予定)、会社設立のしかたなど</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
第15回 1/27	<p>テーマ(何を学ぶか): 中小企業論のまとめ</p> <p>内 容:これまでの授業の中から、「いい会社とは」・・・業績がいい企業とは、長寿企業とは、どんな企業なのか、中小企業や大企業の事例で考える。</p> <p>教科書とレジュメ資料</p>
試験	筆記試験の実施